



末森城



相見川越しに見る末森山

所在地：石川県羽咋郡宝達志水町竹生野・南吉田

別称：末守城、末盛城

立地：丘陵頂部、標高138m

城主：土肥但馬守親真（上杉謙信家臣）、奥村永福
・千秋範昌（前田利家家臣）

時期：室町、戦国

見学時間（参考）：1時間～2時間

宝達山系から北西に延びる尾根の先端に位置し、山頂部の本丸を中心に四方八方に延びる尾根に曲輪が配置されている。末森山は宝達山系の丘陵では海岸線から最も近く、古来か



登城口には駐車場やトイレが整備されている

ら加賀・能登・越中を結ぶ海路と陸路の要衝となっていた。

天正5年（1577）、上杉謙信は畠山家臣の遊佐氏らの内応により七尾城を攻略すると、織田方柴田勝家の進攻に備えて末森城に出陣した、というのが末森城の史料初見である。謙信は初め山浦国清・齋藤朝信を配置するが、間もなく越中衆の土肥但馬守親真に配属替えした。親真は天正7年の政変が起こると上杉を見限り畠山旧臣と手を結び、翌8年織田方の柴田軍が攻めてくると降伏して末森に在城し続けるが、11年の賤ヶ岳合戦で討死すると、前田利家は家臣の奥村永福と千秋範昌を末森城に送り込み、土肥氏は末森城の



本丸（主郭）



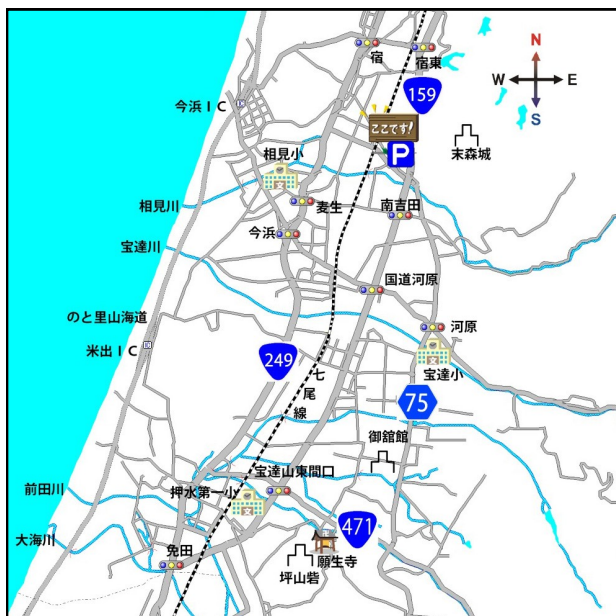
押水バイパスに架かる橋を渡ると古戦場碑が建つ

一城将となった。

翌12年、加賀と能登の領国分断を図り越中の佐々成政が進攻する有名な末森合戦の激戦地となり、利家が援軍に駆けつけ辛くも落城を免れた。



二の丸



本丸から西方の眺望

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>